

広島県内で発生する廃棄物・解体工事は「ダイイチ企業」にお任せ下さい。

# ダイイチタイムス

ダイイチタイムス 第26号  
平成26年 3月発行



ダイイチ企業代表の権軒響美です。いつもお世話になり、ありがとうございます。女子スキージャンプ高梨沙羅選手(17歳)がW杯で優勝されました。ソチオリンピックで一番のメダル候補と言われた彼女は4位に終わり、無念の思いで帰国した時、たくさんの方に声をかけてもらったそうです。「自分が頑張る理由はここにあると思ったので、W杯は優勝を取りにいきました。」優勝後の彼女のコメントに素直に感動しました。私達はいつも誰かのために頑張っています。自分のため、家族のため、仲間のため、社員のため、そしてお客さまのため。その粋が大きくなればなるほど、大きなエネルギーを頂いて、返ってくるものも大きいのかもしれません。皆様の頑張る理由は何ですか？

## .\*:..:..: 漂流ごみ撤去事業に参加 :.\*.°. \*..:

ダイイチ企業営業チームチームリーダーの木船と申します。いつも大変お世話になり、ありがとうございます。ご存知の方もいらっしゃるかもしれませんが、産業廃棄物を取り扱う業界においても協会を設立しております。名称は**広島県資源循環協会**(旧広島県産業廃棄物協会)という名称で運営を行っております。弊社代表取締役権軒も古くから、当協会に在籍をしており、私木船にいたっても当協会青年部に所属をし、今年から事務局をつとめさせていただいております。

毎年1回当協会のメンバーが多数集まり、広島県各地の不法投棄現場において、**不法投棄の撤去事業**を行っております。また、そこで集めた廃棄物については、当協会のメンバーの車両に積み込み、一般廃棄物の処理工場に持ち込んだり、当協会のメンバーの処理場において処理を行うなど、**適正処理**を行っております。昨年は、広島市安佐北区狩留家の山中にて、地元の方とともに不法投棄の撤去を行い、かなり多くの廃棄物を撤去いたしました。**今回は世界遺産にも登録されている廿日市市の宮島**

**でおこなわれました。**最初場所を聞いたとき「宮島に不法投棄がされてるのか」と驚きましたが、正確には不法投棄ではなく、海岸に流れ着いた**漂流ごみの撤去**ということでした。

当日は朝早くから、**当協会メンバー及び環境保全団体の方々**、**県や市の職員の方々など120名が参加**をし、宮島東側の腰細浦・入浜海岸において漂流ごみの撤去をおこないました。発泡スチロールや・プラスチック・流木など、**2時間ほどで運搬車両9台分(約65m<sup>3</sup>)の廃棄物**を拾い集めました。

毎回思うことですが、多くの方々が協力をしあい、廃棄物を拾った後の現場は大変きれいで清々しく、元のきれいな自然がそこにはあります。そういったことを踏まえやはり不法投棄は絶対に許してはいけないことだと強く思います。

これからもこういった環境保全活動には積極的に参加をしていきたいと思ひます。

※写真は撮れなかったので新聞記事を参考に掲載いたします。



(文責 木船 博登)



## お客様からのQ&Aにお答えします。

こちらのコーナーでは、以前にお客様からいただいたご質問を取り上げ、それに対してお答えし、皆様に役立つ情報をお届けいたします。同じような疑問を持たれているかたは、ぜひご参考にいただければと思います。

**Q：排出事業者は処分場の視察を必ずしなければいけないの？**

**A：廃棄物処理法の努力義務**としては、最終処分場についても「処理状況を確認する」ことは必要です。しかしながら、**中間処理しか委託をしていない排出事業者様**の場合は、中間処理業者の契約先である最終処分場の現地確認をする必要はないと考えています。もちろん、時間と費用に余裕がある場合は、**直接の契約対象ではなくとも**、排出事業者様が最終処分場を訪問することも有意義ですが、**通常はそこまでやる必要はありません**。最終処分状況の確認を行う際は、廃棄物処理法の条文を忠実になぞり、「処理状況の確認」に徹する方が合理的です。具体的には、**委託先の中間処理業者に対して、「御社が中間処理後の処分を委託している最終処分場の現地確認結果を見せてください」と頼んだり、もう既に情報公開が義務付けられている、最終処分場の維持管理情報をインターネットで閲覧したりすれば良いでしょう。**

特に、中間処理業者に対して現地確認結果の公開を求めると、**中間処理業者自身の意識の高さ**を知ることができるので、一石二鳥ですね。

弊社としましては**必ず年一回の現地確認を行っております**ので安心してご依頼いただければと思います。



(文責 木船 博登)

## 新メンバーのご紹介



名前:山中 理加 (やまなかりか)

所属:営業チーム

趣味:温泉めぐり 特技:編み物

入社して半年が経ちました。まだまだ分からない事ばかりで迷惑をかけてしまう事も多々あるのですが、早く仕事を覚え役に立てればと思っています。いつも笑顔でお客様に接する様に心がけていますので、よろしくお願ひします。

## ダイイチ企業のリサイクル～塩ビパイプ編～

VAZ145破砕機を利用し粗破砕をします。フレコンバックに詰めた状態でリサイクル業者へと出荷。再生塩ビ管やプラスチック製品の原材料となっています。

(文責 長谷川俊道)



ISO14001認証取得 優良産廃処理業者認定

DAIICHI

有限会社 **ダイイチ企業**



〒739-1521 広島市安佐北区白木町三田字小楯1521-3

Tel 082-829-1270 Fax 082-829-1283

URL : <http://www.daiichi-kigyo.co.jp>

E-mail: [h.kifune@daiichi-kigyo.co.jp](mailto:h.kifune@daiichi-kigyo.co.jp)

営業時間:AM8:00~PM:5:00 日祝定休

設立年月日 昭和62年7月8日 社員数:30名 車両台数19台



### ★編集後記★

いつもダイイチタイムスを見て下さりましてありがとうございます。編集長の長谷川です。皆様のお陰を持ちまして25年度も無事に終わることが出来ました。本当にありがとうございます。26年度もお客様から信頼される企業を目指し頑張っ参ります。

